

不二の祈り

比叡山千日回峰大行満 上原行照大阿闍梨様護摩嚴修



千日回峰行を満行されました上原行照大阿闍梨様と初めてお会いしたのは9年前のことです。東円寺先祖供養団参の宿泊施設である比叡山会館で、上原阿闍梨様に法話と御加持を頂戴したご縁から現在に繋がっています。今年は、祖師先徳鑽仰大法会の期間中、特に回峰行の祖と言われる建立大師相応和尚一千年御遠忌の年ということで、比叡山会館に宿泊された団体は、特定の阿闍梨様をお願いできないという条件ですが、法話と御加持を頂戴できるという期間限定の企画がありました。上原阿闍梨様のお話では、東円寺の団参をお知りになり、お忙しい中時間を調節し、6月5日比叡山会館にお越しくださったそうです。本当にありがたいお話です。語り尽せない上原阿闍梨様との仏縁は、今年4年目となる特別祈祷「不二の祈り」の開催に繋がっています。10月3日には、ご家族・ご友人をお誘いいただきまして、東円寺にお参りくださいますようお願いいたします。

※別紙にて祈祷申込書が同封してございます。合わせてご覧ください。

地球温暖化の影響でどうか、毎年、地震・風水害等想定外の災害が日本列島を襲っております。幸い忍野村では大きな災害もなく、日々穏やかに暮らし続けることを、ご先祖様に感謝申し上げます。さて、日頃より皆様の菩提寺にお寄せ下さる、ご支援、ご協力に対し、衷心より感謝申し上げます。これからも寺門の興隆に向けて、さらなる努力を重ねますので、温かなご支援をお願い申し上げます。

合掌

十一月三十一日	十一月三日	十一月三日	九月二十三日	九月十九日～二十日	八月十六日	八月七日	東円寺下半期行事予定
午後十一時半より	午前十一時より	午前十一時より	秋彼岸中日	新盆精靈流し	新盆施餓鬼会	新盆施餓鬼会	新盆施餓鬼会
除夜の鐘	お会式	不二の祈り	佛參金受付 午前九時～午後五時	諏訪明神大祭	午前十時より	午前十時より	午前十時より
			佛參金受付 午前十時より				

※平成29年新盆一覧は別紙・東円寺掲示板に掲示しております。
墓参時にご覧ください

子育地蔵尊大祭 ~4月24日~



護摩祈祷の様子



落語の様子

4月24日桜満開の中、恒例の子育地蔵尊祭が行われました。

今年は護摩祈禱・お加持の後、忍野村の「撫子会」の方々が大正琴を披露してくださいました。参加してくださった方々と共に歌を歌うなど楽しいひと時を過ごさせていただきました。その後は昨年同様、落語家で天台宗の僧侶でもある「露のまる子さん」が仏教にまつわる落語をユーモアたっぷりに聞かせてくださいました。天候にも恵まれて和やかに、子育地蔵尊祭を無事に終えることができました。

～ご協力ありがとうございました～

☆バザー売上	¥62,000
内訳	
	¥52,000 忍野村図書館へ寄付
	¥10,000 インド子供基金へ寄付
☆照偶さん募金	¥3,483 地球救援基金へ寄付

～寺庭のつぶやき～

檀信徒の皆様には、平素より東円寺に対しまして温かなご支援ありがとうございます。春彼岸以降、4月に地蔵尊大祭、6月に先祖供養団参、また、役員の皆様におかれましては、祖師先徳鑽仰大法会を記念して行われました神奈川教区特別授戒会へご参列いただきました。ご参列いただきました皆様に衷心よりお礼申し上げます。平成24年4月から、平成34年3月までの十年間に亘って厳修されます祖師先徳鑽仰大法会は、日本天台宗の祖「伝教大師最澄様」御誕生一千二百五十年、日本浄土教の祖「惠心僧都源信様」一千年御遠忌、回峰行の祖「建立大師相応和尚様」一千年御遠忌をお迎えするにあたり、御教えや信仰を尋ね求める千載一遇のご勝縁です。天台宗の最大の行事として、平成28年から十ヵ年の年月をかけ、およそ50億円の浄財を投じて、国宝根本中堂の大改修を行っています。東円寺の檀家の皆様にもご協力いただいております。ご寄付いただいた方の中で、一万円以上ご協力いただいた方は、銘版へ名前が記載されます。東円寺のお檀家さんで一万円以上ご寄付いただいた方のお名前が銘版に記載されておりました。お写真を撮影しておりますので、本堂でのご法要に訪れた方は、お茶を飲れます手前の間に行事の写真が置いてありますので、平成29年先祖供養団参の写真をご覧ください。また、国宝根本中堂の寄付につきましては、随時受け付けています。お気軽にお問い合わせください。

お盆が近づいて参りました。昨年・今年とご親族を送られた皆様方にとって新盆は特別なものだと思います。東円寺では、毎年8月7日に新盆施餓鬼供養が行われています。法要後は供養したお塔婆を持ってお墓参りをしていただきます。故人にとって初めて迎えるお盆ですから道に迷わないように、新盆施餓鬼供養が終わるときに一緒に故人を家に連れて帰るという地域独特の風習があります。また、お盆の時、自宅に菩提寺の僧侶を迎えて読経していただくことは、先祖に対するおもてなしであるとお聞きします。これを、棚経とか盆行と言います。お盆は、家族と先祖を思い、お迎えからご接待、お見送りまでおもてなしの心に溢れた行事であることを忘れてはいけないと思います。

お盆以降、秋は様々な行事が続きます。ご協力いただきますようお願い申しあげます。今後も、東円寺の更なる発展に精進して参りますのでご支援のほどよろしくお願ひいたします。

東円寺先祖供養団参報告

毎年恒例の先祖供養団参は、6月5日（月）～7日（水）住職と寺庭も参加させていただき総勢23名で比叡山阿弥陀堂にて回向法要をした後、上原大阿闍梨様の法話と御加持を頂戴しました。2日目は京都大廻りされている当行満釜堀阿闍梨様を八坂神社でお待ちして御加持を頂戴しました。今年は、建立大師相応和尚御遠忌一千年を迎えます。相応和尚は、回峰行の祖と言われるお方で、千日回峰行の礎を築かれた方です。一千年という想像もつかない時空を超えた仏縁に触れることができました。「京都大廻り」は、801日から900日までの百日間、千日回峰行の起点になる無動寺谷の明王堂から比叡山に散在するお堂を全部回った後、雲母坂を下って京都市内に入り、白川通りを経て神社仏閣をぐるりと巡ります。これが京都大廻りの全長約80キロの長い、長い道のりです。尊い仏縁に感謝の2日間でした。

2泊目の晩は、美味しい食事をご先祖様と一緒にいただきながらの大宴会でした。今年は、京都の奥座敷、湯の花温泉に宿泊しました。3日目は、保津川下りをさせていただきました。小雨の降る悪天候ながらも、約1時間30分の船旅でした。短い時間ではありませんが、船頭さんの楽しいお話を聞きながら新緑の渓谷を満喫しました。2泊3日予定通りの行程を終えて帰宅しました。ご参加いただいた皆様には、心から感謝申し上げます。来年もご参加いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

☆次回団参予定☆

平成30年
6月17日（日）～19日（火）
「比叡山先祖供養団参と伊勢志摩・
賢島方面」の旅
多くの皆様のご参加をお願い致します。

法話・御加持後、上原大阿闍梨様と比叡山会館にて



～千日回峰行京都大廻り～

大暑の候、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。今回は、天台宗の数ある修行の中でも荒行として知られる「千日回峰行」、その中でも一番の苦行といわれる『京都大廻り』を先日満行された「釜堀浩元当行満」様についてお話させて頂きます。

千日回峰行とは12年間をかけ、一日30キロに及ぶ比叡の峰々を1000日間巡礼する荒行です。700日目を終えた時点で9日間の堂入りという、断食・断水・不眠・不休・不臥でお勤めをする行があります。801日目からは比叡山の回峰に加えて京都の修学院にある赤山禅院へ参拝する『赤山苦行』、さらに京都中の有縁の神社仏閣への巡拝を加えた一日約80キロの巡礼『京都大廻り』を行います。今回はこの『京都大廻り』の行のお手伝いに行かせて頂きました。行満さんに同行し、寝食を共にさせて頂き、とても貴重な有り難い経験をさせて頂きました。手伝いの小僧側にもいろいろな役割があります。一つでも欠かすと、行に支障をきたしかねない事ばかりです。常に緊張しており、なにか失礼があれば叱咤されます。しかし行満さんは、比叡山の坊に帰ると一変、優しく笑顔でいろいろなお話をしてください、とても勉強になりました。本気で行に臨まれているお姿を肌で感じ、そのうえ、京都巡礼中に履かれていた草履を頂き感無量でした。

東円寺において、毎年10月3日に行われる『不二の祈り』には、このような荒行を満行された上原行照大阿闍梨様がお越しくださいます。なお、京都で頂いた草履は東円寺の本堂にございますので、どうぞ併せてお参りください。

慈法記

◆鐘楼門耐震化工事の費用について◆

この度、東円寺役員会にて観音堂再建基金淨財寄進者の皆様より淨財の一部を、東円寺鐘楼門耐震化工事の費用として拠出して頂くことに決まりました。多くの寄進者の皆様のご理解を頂き、330万円を工事費用として拠出して頂きました。ここにご報告申し上げます。

※工事の費用が十分ではありません。工事期間中、淨財の寄進を受け付けております。最寄りの寺役員または住職に申し出て下さい。ご理解とご協力ををお願い申し上げます。淨財を寄進された方は、落慶時、鐘楼門に顕彰ご披露申し上げます。なお、工事期間中、大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。

お会式供養料 値上げについて

昨年暮れに、供養対象のご先祖さまがおられるご家庭には、文章にて値上げの主旨とお願いのご案内をお送りしました。例年のお会式参列者の食事代を廃止し、参加、不参加一律の供養料になりました。多くの皆様のご参列をお願い申し上げます。

お会式供養料2,500円



お盆は本堂にお参りしましょう

東円寺は、昔からお盆の期間中（8月7日～16日）本堂に地獄絵図の掛け軸を掛けています。東円寺の地獄絵図は、年号などがない為に、どのくらい前のものか分かりませんが、かなり古いものです。地獄絵図は、怖いものではなく、人が生きるための戒めとして作られたものです。是非、お参りください。

☆ご詠歌に参加しませんか

3月～12月

第2・第4月曜日午後2時～3時

※行事によって変更有り。

一隅会会員募集

天台宗には宗祖伝教大師の御教えを実践する一つの組織として、天台宗一隅会（一隅を照らす運動）があります。賛同してくださる会員を募集しています。お気軽にお問い合わせください。

～観音堂再建基金淨財寄進者～

3月1日～6月30日まで

5月10日 金 5万円 静岡市 稲垣美代 殿
金 5万円 藤枝市 都築那於美 殿
6月16日 金30万円 渡邊健二 殿

6月30日現在の再建基金 21,246,703円

7月12日現在の再建基金 17,946,703円
(330万円耐震化工事に拠出した為)

～仏参金納入口座のお知らせ～

郵便口座

記号10800 番号6654231

口座名 トウエンジ 又は 東圓寺

※キャッシュカードでの振り込みですと、
手数料が掛かりません。

山梨中央銀行

忍野支店 口座 普通

121086 東圓寺